

調査結果の概要

- 1 酪農経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は4,172万円で、前年に比べて0.8%減少し、農業経営費は3,452万円で、0.5%増加した。この結果、農業所得は720万円となり、6.3%減少した。
- 2 肉用牛経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は繁殖牛経営が666万円、肥育牛経営が4,345万円で、前年に比べて8.1%増加、5.9%増加し、農業経営費は繁殖牛経営が539万円、肥育牛経営が3,954万円で、それぞれ3.9%、0.2%増加した。この結果、農業所得は繁殖牛経営が127万円、肥育牛経営が391万円となり、それぞれ30.7%、144.3%増加した。
- 3 養豚経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は5,473万円で、前年に比べて4.9%増加し、農業経営費は4,815万円で、0.2%減少した。この結果、農業所得は658万円となり、66.1%増加した。
- 4 採卵養鶏経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は4,235万円で、前年に比べて1.6%増加し、農業経営費は3,835万円で、0.5%増加した。この結果、農業所得は401万円となり、14.6%増加した。
- 5 ブロイラー養鶏経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は9,585万円で、前年に比べて2.1%増加し、農業経営費は9,022万円で、2.1%増加した。この結果、農業所得は563万円となり、2.5%増加した。

表 畜産経営の農業経営収支（全国・1経営体当たり）

	酪農		肉用牛				養豚		採卵養鶏		ブロイラー養鶏	
			繁殖牛		肥育牛							
	平成22年	対前年増減率	平成22年	対前年増減率	平成22年	対前年増減率	平成22年	対前年増減率	平成22年	対前年増減率	平成22年	対前年増減率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
農業粗収益	41,720	△ 0.8	6,658	8.1	43,452	5.9	54,731	4.9	42,351	1.6	95,849	2.1
農業経営費	34,520	0.5	5,389	3.9	39,540	0.2	48,152	△ 0.2	38,345	0.5	90,221	2.1
うち飼料	14,385	△ 1.4	1,321	1.1	14,711	△ 2.4	31,448	△ 0.6	25,590	0.0	57,082	△ 2.6
農業所得	7,200	△ 6.3	1,269	30.7	3,912	144.3	6,579	66.1	4,006	14.6	5,628	2.5
経営概況												
飼養頭羽数 <small>（頭、羽）</small>	41.6	0.7	13.0	3.2	96.9	△ 0.4	915.9	5.2	13,566	0.5	…	nc
販売数量 <small>（kg、頭）</small>	350,761	0.1	10	0.0	66	0.0	1,635	5.3	223,390	1.0	191,668	3.1
自営農業労働時間 <small>（時間）</small>	6,107	0.5	2,855	2.6	3,768	2.2	5,481	4.8	6,343	△ 3.9	4,843	△ 2.9

- 注：1 平成22年の集計経営体数は酪農353経営体、繁殖牛111経営体、肥育牛100経営体、養豚95経営体、採卵養鶏25経営体、ブロイラー養鶏25経営体である。
- 2 飼養頭羽数は酪農は搾乳牛、繁殖牛は繁殖雌牛、肥育牛は肥育牛、養豚は肥育豚、採卵養鶏は採卵鶏の月平均飼養頭羽数である。また、ブロイラー養鶏は把握していない。
- 3 販売数量は酪農は生乳生産量、肉用牛は肥育牛販売頭数、養豚は肉豚販売頭数、採卵養鶏は鶏卵生産量、ブロイラー養鶏はブロイラー販売羽数である。